



今日この頃

はえばる耳鼻咽喉科
江洲 浩明

最近、特に夢中になるものは無いが（^{はため}傍目には？）、何にでも興味はあるほうだ。

飛行機は、子供の頃、両親が月一で本土に所用で出掛けていたので、那覇空港によく送迎に行っていたので、よく見ていた。

当時まだ、あまり知られていなかったと思うが、空港内に航空博物館があり、飛行機の模型も飾ってあったが、人影も少なく、そこは僕一人の自由の空間だった。

初めて飛行機に乗ったのは、小学校の低学年の頃で、全日空のフレンドシップF-27次に乗ったのは、よど号事件の翌日、ノースウエストのボーイング707で、乗っているのは小学生の僕と弟のみだったので、スチュワーデスにコックピットを見せてくれと言ったら、機長に断られた。（子供にハイジャックなど出来るはずも無いのに）もっとも今より12年程前には、飛行中にダグラスDC-10のコックピットを見せてもらいフライトシュミレーター話で盛り上がり、とても嬉しかったが、

以来、乗った飛行機は定期便だけで、YS-11、ボーイング727、737、*757、767、777、747シリーズ、コンベア880、ダグラスDC-8、DC-9、エアバスA320、A321、A340、等等。

また、ニューヨークには、3つの飛行場（ニューワーク、ラガーディア、ジョンFケネディ）があると聞き、ニューヨークに行くたびに着陸地を変え制覇した。

昨年は、ウィーンから14時間で沖縄に帰ってきたが、機下より見る風景は、緑に富むヨーロッパの景色から、荒涼とした人もいそうも無いところに、人の営みが見え、人間の凄さと、22年前、冬季オリンピックも開かれた旧ユーゴス

ラビア（現ボスニア・ヘルツェゴビナ）、イラク、イランと激乱と紛争のある上空を飛び、何千年前からの戦争という不幸の繰り返しで我々は、いったい何を学んだのかという人間の愚かしさを感じ、無用な戦争を防止する為には、民族の習慣や風習、常識で形成し受け継いで出来上がった間違った観念をお互い捨て去り、物の真理を学び、乗り越えなければならない。それを実現するためには、相手を理解し寛大な姿勢でお互いの威厳と尊厳を尊重すべきなのだ。それが出来ないから世界に差別と対立をもたらしているのだという思いを新たにし、インドのエネルギー、中国の激変を眼下にした時は、それでも難苦を乗り越えていく人間のたくましさを感じた。

最近、自宅では飛行機の模型が掃除で壊される危険があり、目の届く院内に複数の模型を持ってきて置いてあるが、患者さんに見透かされたか、時折飛行機の模型をもらうこともあるし、また他の患者さんからの電話があり、症状が悪くなったのかなと思いつつ話を聞いてみると、最新のニュースでチョコエッグの飛行機シリーズ第六弾が出るとの情報をくれ、確保しておきますとの事でほっとするやら感謝するやら。ここ2、3ヶ月は、インターネットオークションで007シリーズによく出てくるオークションシーンさながらにスリルを感じつつ模型を競り落とそうとしているが、嫁さんが私がお金を出すから、さっと競り落としたり、と言うのを聞き流しつつ、横目で落札終了時間をにらみ売り出し価格の2、3倍になると経済観念に反すると思いやめてしまいそれで良かったかと自問自答している。

将来の期望は、家の設計も凝りすぎたら大変だから？、ジョディーフォスター主演のフライトプランに出てくるエアバス380や、ハリソンフォード主演のエアフォース・ワンに出てくる大統領専用機内部断面を切りとった様な家を造り、嫁さんにもスチュワーデスのエプロンを着させ、ボタンを押せば、笑顔で来て答えてくれるような事を夢見ている今日この頃である。も



っとも、日頃、耐えに耐えている嫁さんが、爆発した際には、エアフォース・ワンの後部に備えてある緊急脱出用のカプセルも必要となるかも?????

★リレー状況

—平成14年以前掲載省略—

- 17. 西平守樹先生 (西平医院) Vol. 39 No. 2
- 18. 澤口昭一先生 (琉球大学医学部眼科学講座) Vol. 39 No. 3
- 19. 安里良盛先生 (安里眼科) Vol. 39 No. 5
- 20. 照屋 勉先生 (てるや整形外科) Vol. 39 No. 6
- 21. 国吉 毅先生 (南部徳洲会病院) Vol. 39 No. 9
- 22. 吉川朝昭先生 (西崎病院) Vol. 39 No. 11
- 23. 濱崎直人先生 (沖縄リハビリテーションセンター病院)
Vol. 40 No. 1
- 24. 永山盛隆先生 (豊見城中央病院整形外科)
Vol. 40 No. 2

- 25. 武内正典先生 (武内整形外科) Vol. 40 No. 5
- 26. 長嶺功一先生 (前県立那覇病院長)
Vol. 40 No. 7
- 27. 奥島憲彦先生 (ハートライフ病院)
Vol. 40 No. 10
- 28. 豊見山直樹先生 (那覇市立病院) Vol. 40 No. 12
- 29. 仲間 司先生 (県立那覇病院) Vol. 41 No. 5
- 30. 新里 讓先生 (沖縄赤十字病院)
Vol. 41 No. 11
- 31. 友利正行先生 (ともし内科循環器科)
Vol. 42 No. 2
- 32. 具志一男先生 (ぐしこどもクリニック)
Vol. 42 No. 4
- 33. 神谷鏡子先生 (かみや母と子のクリニック)
Vol. 42 No. 6
- 34. 呉屋良信先生 (わんぱくクリニック)
Vol. 42 No. 9